



大阪大学医学部附属病院で開始する医師主導治験（HER2陰性乳がんの転移・再発症例を対象）に当社開発抗体医薬品(PT0101)を提供

病的ペリオスチンを標的とする抗体医薬PT0101の、世界初の臨床試験（First in Human試験）が大阪大学で開始

ペリオセラピア株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役：栃原洋介、以下「ペリオセラピア」）は、大阪大学医学部附属病院（以下、阪大病院）で開始する医師主導治験（HER2陰性乳がんの転移・再発症例を対象）に当社開発抗体医薬品(PT0101)を提供する事をお知らせいたします。

病的ペリオスチンを特異的に阻害する抗体医薬「PT0101」は、現在の治療では対応が難しい抗がん剤抵抗性のがん患者に対する新たな治療選択肢となる可能性があります。特に、治療抵抗性の高い乳がんやその他の固形がんに対する臨床応用が期待されるため、今後の医療現場への貢献が期待されます。

阪大病院が主導する本研究開発に関し、ペリオセラピアはAMED創薬ベンチャーエコシステム強化事業や投資家及び様々なステークホルダーのご支援のもと、開発に取り組んでまいりました。今後もより一層開発を加速してまいります。

なお、本研究開発は、AMEDの課題番号 JP24qfb127004j0001（補助事業課題名「治療抵抗性転移再発HER2陰性乳癌に対する新規治療法の開発」）の支援を受けております。

本治験の大阪大学によるプレスリリースについては、以下をご参照ください。

<https://www.med.osaka-u.ac.jp/archives/42863>

<ペリオセラピアについて>

ペリオセラピア株式会社は大阪大学医学部 先端分子治療学講座 特任教授である谷山義明 取締役が2017年10月に設立した阪大発の創薬ベンチャーです。細胞外マトリックスタンパク質として心臓弁形成や創傷治癒等に関与しているペリオスチンにおいて、病的なペリオスチン変異体（以下「病的ペリオスチン」）が乳がん、糖尿病性網膜症、心筋梗塞など様々な難治性疾患に関与することを解明し、それらをターゲットとして医薬品の開発に取り組んでいます。

<会社概要>

社 名：ペリオセラピア株式会社 (Periotherapia Inc.)

本社所在地：大阪府吹田市山田丘2-8

代表者：梶原 洋介(代表取締役)

設 立：2017年10月2日

事業内容：抗体医薬品の研究・開発

ウェブサイト：<https://periotherapia.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

ペリオセラピア株式会社 広報担当 川口 卓彦 E-mail:periotherapia@outlook.com

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000125075.html>

ペリオセラピア株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/125075